

111

演題 IPADで業務効率UP

副題 荷物チェックの時間短縮

法人名 社会福祉法人ユーアイ二十一

施設名 太陽の家二番館

**発表者名
(職種)**

共同発表者

共同発表者

共同発表者

共同発表者

都道府県 神奈川県

住所 横須賀市西浦賀6-1-2

TEL 046-841-2088

FAX 046-841-2083

メールアドレス taiyou-niban@ui21.or.jp

URL

**今回の発表施設
またはサービスの
概要**

太陽の家二番館ショートステイ(10床)
完全個室の為、家庭で使われていた家具や写真を飾ったり、自分だけのお部屋を作り、安心した空間で生活出来ます。食事も利用者様の目の前で盛り付け温かい食事を提供致します。

《取り組みの課題》

ショートステイの業務に入所・退所の荷物チェックがありますが、手書きの荷物チェック表で管理している為、その日の入所・退所の人数や、ご家族の準備した荷物と表を合わせる作業に時間がかかり利用者様と向き合う時間が少なくなってしまう事や時間的な焦りから、チェック漏れによる忘れ物が発生してしまう状況がありました。
Ipadの荷物チェックアプリ(写真で荷物管理)を導入して業務の効率化を図り、チェックを簡単に出来るようにして忘れ物を減らす、かつ利用者様と向き合える時間を少しでも作れるよう取り組みを行いました。

《具体的な取り組み》

- ・荷物チェックアプリの導入前に無料版を使用し実際に活用できるのか2か月お試し期間を設けると同時に職員に向けて操作方法の説明。
- ・荷物チェック表の見直し。
- ・荷物を写真で管理するに当たってのご家族様の同意を頂く。

《活動の成果と評価》

- ・荷物を写真で撮ることにより、一人当たりのチェック時間が3~10分短縮出来るようになり、ゆとりを持って利用者様と向き合う時間を作る事ができた。
- ・写真で荷物を確認する事ができ、衣類の色や柄での分かりにくさが無くなり目当ての物を探す手間が無くなった。
- ・ご家族様から記入する項目が少なくなり億劫だった準備が楽になったとお言葉を頂けた。

《今後の課題》

退所時のチェック漏れや追加された荷物を追えない事による忘れ物は殆どなくなったが、荷物チェック後の上着や帽子、ユニットから玄関への移動が車椅子で、杖や歩行器などカバンにしまえない物を持たせ忘れたりする事がある為、改善していく。